

紙博の作品かんせい

6月25日、全校で作っていたきょうどうせい作の作品が、ついにかんせいしました。こうぞのむしはぎをしている所を作りました。全校で手分けして作りました。3・4年は、かわをはいでいる女の子を作りました。ふくは黄色ズボン青色くつは赤色です。かみは、私と同じポブカットにしました。かわいい女の子ができました。

3・4年の作品は、ビニールがさにアジサイをかいて紙をはりました。ピンクや青色むらさきの紙をはって作りました。



すきまは、黄色と白い紙をはりました。仕上げの時にライトを下からとりました。とってもきれいでした。かさのまわりに集まっしてしゃしんをとりました。ここまで大へんだったけど、二つともかんせいしてよかったです。

(拳ノ川小学校 3年 宮崎 希羽)

自分の命は自分で守る

今日も勉強をしていると、「ピロパンボーン これは訓練です」と避難の合図の放送がありました。みんないそいで机の下にかくれ、つくえのあしを「ぎゅっ」とにぎっていました。この訓練は毎月行われ、訓練の音が流れると、上川口小学校のみんなは、いそいで避難訓練を行います。次の放送の合図で防災リュックをかついで寺山に逃げます。みんな真剣に登ります。寺山の頂上につくと「ハァ、ハァ」と言ってみんなつかれた様子です。寺山に登り海を見て、いつも思うことは、もし本当に地震がおきたらこんな海がきれいじゃなくなるんだろうな。今日の訓練でも、先生は「自分の命は自分で守ろう」と言っていました。

今からも、いろんな場面を考えての訓練をしなければいけません。自分の命は自分で守る行動を「すばやく、ていねいに」



これから訓練をつづけていきます。

(上川口小学校 5年 金子 虹空)

AMD A中高生会との交流会

佐賀中学校では、2017年度より、黒潮町の中高校生とAMD A中高生との交流会に、参加してきました。しかし、新型コロナウイルス感染防止のため、今年度は8月24日オンラインでの開催になりました。

そして、今回の交流会では、宮城県気仙沼市の方に講話をしていただきました。そのお話では、津波などの自然災害について聞くことができ、大変勉強になりました。次にAMD A中高生会との交流では、自然災害への取組や、外国の人たちとの学習について発表がありました。このように、今後もいろんな方たちと交流をしなが、「かかりがましい」防災を今後進めていきたいと思います。



(佐賀中学校 3年 浜田 錦一郎)